

【必修】教育の最新事情（必修）

◆ 講習の目標

この講習は、教育の最新事情を踏まえて、教育の今日的課題、国内外の教育事情及び子供の指導のあり方を理解することを目的とします。

「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」のそれぞれについて、最近の教育学、教育政策論、教師論、教育心理学、カウンセリング論などの観点から受講者と共に考え、今日的課題を踏まえて学校内外における指導と協働のあり方を再検討します。

科目区分	必修	受講定員	80人
履修認定対象職種	教諭、養護教諭	主な受講対象	全教員
受講料	6,000円	履修認定時間数	6時間
開講日	8月5日(月)		
開講場所	麗澤大学 生涯教育プラザ棟 1階 プラザホール		
担当講師名	江島顕一、原田恵理子		
時間割	8月5日(月) 8:20～8:50 受付 8:50～8:55 諸連絡 9:00～10:30 国の教育政策や世界の教育の動向 (江島) 10:45～11:45 教員としての子ども観、教育観についての省察 (江島) 11:45～12:25 修了認定試験 12:30～13:30 休憩 13:30～15:00 子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 (原田) 15:15～16:15 子どもの生活の変化を踏まえた課題 (原田) 16:15～16:55 修了認定試験 16:55～17:00 事後評価アンケートの記入		
試験方法	筆記試験（各講義の終りに修了認定試験を実施する）		
評価基準	各試験の結果の総合判定により合否を決定する。100点満点で評価、60点以上を合格とする。		
認定番号	平 31-30136-100809 号		

◆ 各講義の内容

江島顕一（国の教育政策や世界の教育の動向 / 教員としての子ども観、教育観についての省察）

この講習は、わが国の教育政策の最新事情を踏まえ、今日の教育改革のあり方や方向性、内容等について、世界の教育動向を含め入れながら理解を深める。また、わが国の教育観や教師観の変遷、教員養成の改革動向を概観し、自らの経験により形成された教師像を捉え直すことを通じて、今日あるいは今後求められる教職の専門性や人間性について考察する。

原田恵理子（子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 / 子どもの生活の変化を踏まえた課題）

子どもの成長を考えると、あるいはいじめ・不登校・対人関係の問題など教育現場における課題や問題に向き合うとき、心理学的観点からの知見は非常に役立つ。また、その知見を活かすためには、「チーム学校」の体制に基づき校内外の連携を重視して子ども達を支援することが求められる。そこで、本講座では、最新の教育の話題を取り上げ、心理学の諸理論等を通して、多様化する子どもたちへの支援方法について考察する。

◆ 講師のプロフィール

江島 顕一	麗澤大学 経済学部 准教授 麗澤大学大学院 学校教育研究科 准教授	専門分野：教育学、日本教育史
原田 恵理子	東京情報大学 総合情報学部 准教授	専門分野：学校臨床心理学、 臨床発達心理学、教育心理学